



カトリーヌ10世
Catherine X

PROFILE

グローバル化が進む
社交界事情にも
通じる。
密かな趣味は
人間観察と
コスプレ。
好きな飲み物は
モンラッシュ。
日本ではほとんど
知られていない。
ある小国の女王
とのウワサも?

家

にもよりますが、仲人さんには成婚の場合、10万円から20万円くらいお支払いすることになっていきます。人と人との仲介するというのは、リスクをとらない、ゆえに責任が大きいからです。長年にわたり積み重ねた信用や複雑な人間心理を扱う苦勞を思つと、その仕事をビジネスライクに評価すべきなのは当然のことでしょう。

ビジネスの場面でも同じことが言えます。紹介というのは本来、双方のことを知り尽くしていることが大前提となる、リスクをとらぬ仕事です。SNSで知り合っただけの人をほとんど「つなぐ」ことが、善意に溢れた21世紀的ネットワーキングのように推奨される昨今ですが、いや、騙子にのっけてはいけません。ビジネスが絡む時は、慎重になるべきです。

問題が起きたその時も、「善意から」の仲介でした。とある自治体、Sinteyに、7つ星ホテルとのコラボをしたことから、仲介を頼まりました。私とそのホテルには長年の信頼関係がありますが、Sinteyのことは深く知りま

せん。公共の利益に貢献するなら良かれと思つておつなぎし、何度かの仲介の甲斐あつて、無事、コラボ成立となりかけました。

ところが、そのあたりからSinteyのナイーブさが露呈してきます。純朴で世間を知らないということも長所にもなりえますが、ビジネスの場面においては致命的です。PRのために思い切った支出が必要となるところで、資金不足を理由に「ブレーキがかかりました」「お金がない分、汗をかきます」「精一杯チャレンジします」と無邪気に言われても運動会をやるわけではないので当事者すべてが困惑し、善意がないだけに対応のしようもなく、ついにプロジェクトは混乱をさわめてお先真っ暗になりました。善意から仲介した私も苦境に立たされる羽目になりました。

やはり、「仲人に謝礼」の知恵は強かったのです。とりわけビジネスがからむ仲介は、両者を徹底的に調べたうえで、リスクも背負うプロの仕事として行つべき。これが結局は成功への安全な近道です。というわけで、善意と無邪気をもたらす危険に「目覚めなさい」。

04 Lifestyle

男たちよ
目覚めなさい

イラスト/ユリコフ・カワヒロ

善意と無邪気の
おそろしさに
「目覚めなさい」